

敬老の日の決意

9月17日は、「敬老の日」です。そこで、子どもたちに「敬老の日って何？」と聞いてみたら、「老人を大切にする日」「おじいちゃん、おばあちゃんに感謝する日」とのことでした。

“では、この日だけそうすれば、よいのか？”と疑問がわきますが、子どもたちは「いつだって、大切にしていなくてはいけないんだけど、9月17日は、また特別な日」と認識していたようでした。

そこで、「敬老の日一言」ということで、子どもたちに話を聞いたところ、おばあちゃんやおじいちゃんと一緒に住んでいる子どもは、「肩をたたいてあげる」「お手伝いをいっぱいする」と言っていましたが、周りにおじいちゃん、おばあちゃんがない子どもは“さて、どうしようか”と戸惑った様子でした。核家族の中で育てば、おじいちゃん、おばあちゃんに対して、どうすればよいか、分からないかもしれません。

しかし、子どもたちからは、おばあちゃん、おじいちゃんを大切にしなければならぬなど感謝の言葉がたくさんありました。

駒形小学校の学校目標のひとつに「心のやさしい子ども」とあります。子どもたちの言葉から、人に対する優しさが育まれていると思います。

敬老の日一言 (子どもの手紙から)

おばあへ いつも、送り迎えしてくれてありがとう。ご飯も作ってくれてありがとう。勉強とかも教えてくれてありがとう。長生きしてください。

おばあちゃんへ いつもママがお仕事するとき、夜ご飯を作ってくれてありがとう。おかずもご飯もおいしいよ。ママが遅いときはお願いします。

じいちゃんへ いつもお迎えに来てくれてありがとう。2回も大変でしょ。帰ったら、お風呂をつくってくれてありがとう。これからも、お風呂と送り迎えよろしくお願いします。

じいちゃんへ いつも鯉のえさやりをやらせてくれてありがとう。ハウスの中の野菜をがんばって育ててね。ハウスの野菜をいっぱい育ててね。今度、キャンプ場に連れてってね。

おじいちゃんへ いつも送り迎えありがとう。本当に助かるよ。また、送り迎えしてね。お休みの時、遊園地に連れて行ってもらってありがとう。また時間があったら、連れて行ってね。

おばあちゃんへ おばあちゃん、いつも登校の時に、一緒に歩いてくれてありがとう。児童クラブに迎えに来てくれてありがとう。困ったときに、話を聞いてくれてありがとう。困ったことをなくすようにがんばります。

駒形小ホームページ

喜多方市立駒形小学校検索



または右記の QR コードよりアクセス

